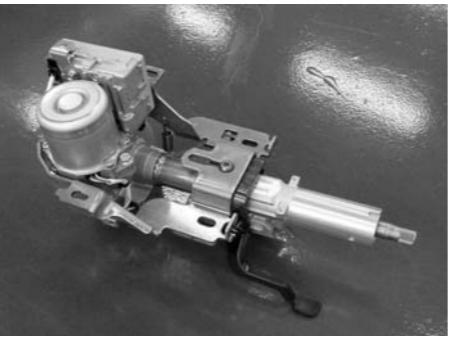


「中国・アジア」ダイジェスト

2014.10.13-10.24

トヨタ自動車はインドネシア工場で新興国戦略車「IMV」シリーズを生産している(21日付)



増産する電動パワーステアリング(日本精工)

東、アフリカを経由し欧州を結ぶ大容量光海底ケーブル「AAE-1」に接続し、香港からタイを結ぶ海底ケーブル延伸をコンソーシアムから受注。(9面)

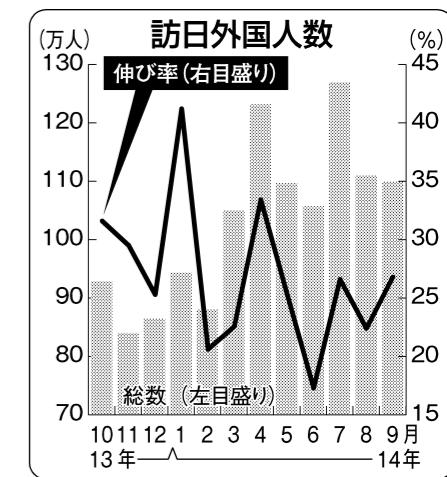
日立金属、中国増産1.5倍
ピストンリング材／エンジン用

日立金属は、自動車エンジンのピストンリング向けのステンレス鋼ピストンリング材を中国で増産する。圧延設備などを追加で整備し、1.5倍に引き上げる。投資額は約5億6億円。(11面)

増に減速、8.3%増予想には届かない見通し。工業協会の幹部の話としてブルームバーグが報じた。幹部は「2300万台に達すれば問題ない」。(時事=5面)

訪日外国人、9月の最高更新
中国24.6万人／3カ月連続トップ

9月の訪日外国人は、前年同月比26.8%増の109万9100人。9月単月の最高を記録。中国は57.6%増の24万6100人となり、3カ月連続でトップ。1~9月の累計は26%増の973万7000人。(14面)



10月24日(金)

ゴミのガス化、6機連続受注
川重／日量200 300t

川崎重工業は、中国でセメントプラントにゴミ焼却炉を供設してゴミをガス化するシステムを6機連続で受注した。石炭や二酸化炭素排出量を削減できる。1日の処理能力200~300t。(3面)

蝶理、ウイグル自治区に事務所
中央ア／インフラ整備

蝶理は、中国・ウイグル自治区のウルムチ市に駐在員事務所を2015年1月に開設する。国内商業界で初。中央アジアの国々に隣接する重要地域であり、今後のインフラ整備が見込まれる。(14面)

TELOP

機内食ケータリング、香港と提携
日本空港ビルディング(17日15面)

少額貸付会社、上海で開業

SMB CコンシューマーF(22日15面)

CHINA

10月13日(月)

日本ゼオン、中国に生産委託
化合物代替洗浄剤／年300t

日本ゼオンは、環境対応型の洗浄剤などに使うフッ素系化合物の生産地を高岡工場から原料の主要産地である中国に移管した。化合物代替洗浄剤など。年間で300tの販売を目指す。(12面)

10月15日(水)

フォード、9月中国新車横ばい
9万5875台

米フォード・モーターは、9月の中国での新車販売台数が前年同月とほぼ同じ9万5875台だった。1~9月の累計台数は前年同期比26%増の81万3412台となつた。(時事=7面)

三菱商事、豪州で新炭鉱を開山
年550万t／日中印向け

三菱商事は、BHPビリトンと折半出資する豪州原料炭事業で新たな炭鉱での生産を開始した。総事業費は約3600億円。年間550万t。主に日本、中国、インド向けに輸出する。(20面)

10月16日(木)

青山製作所、中国など増強
車のボルト・ナット／米国工場も

青山製作所は、海外で自動車向けボルト・ナットの生産能力を増強する。中国やタイの工場も増強。拡張中の米国工場は2015年秋をめざし年产能力を175tから195tに引き上げる。(3面)

10月17日(金)

上海汽車、新車8%増
9月販売／49万2529台

上海汽車集団は、9月の新車販売台数は前年同月比8.3%増の49万2529台。部門別では自主品牌「榮威」「MG」を扱う上汽乗用車は15.3%減の1万1528台と大きく落ち込んだ。(5面)

自動車メーカーの 中国新車販売	
	9月
日 産	93,700(▼20.0)
ト ヨ タ	91,100(26.1)
ホ ン ダ	56,880(▼23.1)
ス ズ キ	19,474(-2.6)
マツダ	18,818(5.6)
三 亜	7,524(24.5)
富 土 重	4,401(▼17.2)
単位台、カッコ内は前年同月 比増減率、▼はマイナス	

中国新車、日系3社2ヶタ減

9月販売／日系7社

日系自動車メーカー7社の9月の中国での新車販売は、日産自動車とホンダなど3社が2ヶタ減少する一方、トヨタ自動車など4社が増加。商用車の落ち込みが続々減速感が強まっている。(5面)

独ZF、北京汽車と合弁
車用シャシー／開発・組み立て

独ZFは、北京汽車集団と合弁で、乗用車用シャシーシステムの開発と組み立てを行なう新会社を北京経済技術開発区に設立する。アリおよびフロントのシャシーモジュールを組み立て。(5面)

10月18日(土)

CAD、インドネシアで拡販

三菱商事テクノス／ユニシスELと提携

三菱商事テクノスは、インドネシアでの3次元CAD/CAMシステムの販売で日本ユニシス・エクセルシオーションズと提携する。現地進出の日系金型メーカーへの提案。(1面)

ベトナム新車販売65%増
9月1万6149台

ベトナムの9月の同国新車販売台数が1万6149台だった。前年同月比で65%の大幅増加。乗用車は前年比30%増の1万511台。国内生産は16%増の1万1232台。自動車工会まとめ。(時事=6面)

タイで取引先の新組織
マルカキカイ/ASEAN積極化

マルカキカイは、機械専門商社としてタイで取引する生産設備関連の12社を集めた組織「タイMM会」を立ち上げた。ASEAN経済共同体の創設に備え、域内ビジネスを積極化。(7面)



エマス港(スマラン)が拡張工事を進めている。2015年半ばをめざし、港湾面積を3割増の30万平方㍍に。船が着岸するバースを2割増の1600㍍に。(3面)

丸紅、ミャンマーで火力発電所
出力200万瓩

丸紅は、ミャンマー電力省と発電所の開発で覚書を結んだ。共同でミャンマーナラタのタニンタリー管区メイ地区に出力180万瓩の炭火発電所を建設。ミャンマーとタイに供給。(20面)

途上国への資金支援で対立
生物多様性会議／韓国・平昌

韓国・平昌で開催中の国連生物多様性条約第12回締約国会議(COP12)は、閣僚級会合が始まつた。焦点となつていい途上国への資金支援をめぐり、先進国と途上国の対立が続いた。(2面)

インドネシアに新倉庫

山九／2万8629m²

山九は、2月に稼働したインドネシアの物流施設「チカラン物流センター」を増床し、2016年1月稼働する。同じ敷地の中に新たに倉庫を建設。増床部分2万8629平方㍍で既存の約3倍。(14面)

完成車の輸送・輸出で合弁
日本郵船／ミャンマー

日本郵船は、ミャンマーに合弁会社を設立し、完成車の内陸輸送を2015年に始める。内陸輸送だけでなく、車両の保管や完成車の納品前点検、部品供給、通関手続きなどを提供。(14面)

10月15日(水)

インドネシア・エマス港を拡張
港湾3割増／600mバース

インドネシアの主要港、タンジュン・



TIMM会の発足式(マルカキカイ)

帝国技研、ベトナム工場稼働
表面処理／月5万本移管

帝国技研は、ベトナムで表面処理の新工場を稼働する。顧客の海外生産移管やコスト削減ニーズに対応する。月間4万から5万本のローラーのメッキ加工を国内から移管。(12面)

完成車の輸送・輸出で合弁
日本郵船／ミャンマー

日本郵船は、ミャンマーに合弁会社を設立し、完成車の内陸輸送を2015年に始める。内陸輸送だけでなく、車両の保管や完成車の納品前点検、部品供給、通関手続きなどを提供。(14面)

10月16日(木)

インドネシアに最高層ビル
清水建設／261.5m

清水建設は、インドネシアの複合企業アストラ・インターナショナルから同国一の高さとなる超高層ビル建設工事を受注した。受注額は約180億円。地下6階、地上47階建てで261.5m。(1面)

住友電工、タイで増産
車用アルミ電線5倍

住友電気工業は、タイで自動車の大軸を軽量化につながるアルミニウム製電線の生産体制を2016年秋に強化する。铸造圧延する設備を導入し、アルミ電線の生産能力も現在比5倍に高める。(5面)

パナソニック、マレーシア拡大
住宅事業／ポリュームゾーン参入

パナソニックは、マレーシアの2018年度売上高を45%増の800億円に伸ばす方針だ。住宅事業を手がけるパナホームは富裕層向けマンションに加え、ポリュームゾーン向けにも参入。(9面)

10月20日(月)

社会課題解決を実証
富士通とシンガポール

富士通とシンガポール科学技術庁、シンガポール・マネジメント・ユニバーシティ(SMU)は、都市などの社会課題解決のためのソリューションの創出で5年間の包括共同研究契約。(12面)

インドネシア・工業団地拡張
地方でも日系企業の受け皿整備

インドネシアで、工業団地の新設・拡張が相次いでいる。人口2億4000万人の内需が魅力となり、自動車を中心とした日系企業の進出が増えている。東ジャワ州や中ジャワ州といった地方でも。(24面)



渋滞が深刻化するジャカルタ

10月21日(火)

インドネシア・輸出拠点に

新大統領にジョコ・ウドド氏

インドネシアで、新大統領にジョコ・ウドド氏が就任した。課題とされるのが輸出産業の育成。新政権の下、東南アジアの輸出拠点に飛躍できるか注目される。(深層断面=28面)

NTTレゾ、健康管理事業

東南ア／糖尿病治療履歴で実証

NTTレゾナントは、ITを活用した健康管理サービスを東南アジアで展開する。年内にシンガポールで糖尿病患者や医療従事者が治療履歴を共有する仕組みの実証実験を始める。(1面)

フィリピンで自動車用シャフト
中山精工／年産60万台

中山精工は、フィリピンで自動車用シャフトの生産を12月に始める。MCC11台を新規導入する。年産能力60万台。生産品は日系自動車部品メーカー向けにタイへ輸出する。(5面)

ヤンゴンで漏水・盗水対策
東京都／水道管の修繕も

日本IBM、東南ア進出支援
シンガポール・タイに拠点

日本IBMは、シンガポールとタイに拠点を転換する。ASIA Nへの進出や事業拡大を図る日系企業の支援を本格化。日本からの出張をベースに10カ国をカバー。(11面)

味の素、韓国に新工場
バイオ医薬品向け培地

味の素は、韓国の仁川広域市にバイオ医薬品製造に用いる培地の新工場を完成、本格稼働した。韓国の場合バイオ後発薬の開発投資に積極的な状況で、さらに拡大が期待できる。(15面)

持田製薬、バイオ後発品開発権
韓国LG L Sと契約

持田製薬は、韓国LGライフサイエンスとの間で自己免疫疾患治療薬「アダリムマブ(一般名)」のバイオ後発品に関する契約を締結した。持田は日本で独占的に開発・販売する権利を取得。(15面)